

# 第22回秋田県障害者技能競技大会

(アビリンピックあきた大会 2023)

## 開催案内



アビリンピックあきた大会 2023  
**☆ ABILYMPICS**

障害のある方々が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害のある方々に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として第22回大会を開催します。

主催 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 秋田支部

後援 秋田県/秋田県教育委員会/秋田労働局/秋田市

秋田県商工会議所連合会/秋田県商工会連合会/秋田県中小企業団体中央会

秋田魁新報社/NHK 秋田放送局/ABS 秋田放送

AKT 秋田テレビ/AAB 秋田朝日放送

協力 秋田県建具組合/秋田コアビジネスカレッジ/秋田情報ビジネス専門学校

一般社団法人秋田県ビルメンテナンス協会

株式会社トラパンツ/富士ネットワーク株式会社 OA ステーション

ホテルメトロポリタン秋田



©2015 秋田県んだっチ R040098

# 1 開催日時・会場案内



## 開催日時：令和5年7月5日（水）

受付 9時30分～ 9時55分

開会式 10時00分～10時30分

競技時間 10時30分～（原則2時間）

※なお、競技によっては、時間帯が前後する可能性があります。

閉会式 15時00分～15時40分

会場：秋田市にぎわい交流館 AU（あう）（秋田市中通1丁目4-1）



©2015 秋田県んだっチャ R040098



## 2 競技種目

種目	定員	対象者
ワード・プロセッサ	10名	身体障害者 知的障害者 精神障害者
表 計 算	10名	
喫 茶 サ ー ビ ス	18名	
ビルクリーニング	18名	
木 工	4名	知的障害者
縫 製	8名	
パソコンデータ入力	10名	

## 3 参加資格（次のいずれにも該当する方）

- (1) 身体障害者手帳（医師の診断書等も可）、療育手帳（判定書等も可）、精神障害者保健福祉手帳（医師の診断書も可）のいずれかを所持している方、または、申込期限までに取得予定の方。（※1）
- (2) 令和5年4月1日現在満15歳以上の方。
- (3) 秋田県内の特別支援学校に在学中であり、学校長が推薦する方又は秋田県内に居住する方もしくは秋田県内の事業所等に勤務する方。
- (4) 競技時間に十分耐えられる健康状態の方。
- (5) 全国障害者技能競技大会において、希望種目で金賞を受賞したことがない方。

※1 上記（1）に該当しない参加希望者は、お問合せ先にご相談ください。

## 4 参加申込みについて

- (1) 第22回秋田県障害者技能競技大会参加申込書の留意事項及び同意事項等をご確認の上、必要事項にご記入いただき、**令和5年5月19日（金）**（消印有効）までに下記あてお申込みください。なお、申込み期限の前であっても定員に達し次第締め切ります。また、応募状況により申込み期限後に2次募集を行うことがあります。2次募集を行う場合は当機構ホームページに掲載します。
- (2) 主催者は、参加申込書により参加資格の審査を行い、参加の可否を決定します。決定後、本人又は所属の長あて「大会参加選手及び来場される方への諸連絡について」の文書の発送をもって、決定通知とします。



参加申込書

提出先

〒010-0101

秋田県潟上市天王字上北野 4-143

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

秋田支部 高齢・障害者業務課

E-mail:akita-kosyo@jeed.go.jp



## 5 競技方法

- (1) 競技は実技のみとし、競技時間は、原則として2時間以内とします。休憩時間は、各競技種目において設定します。
- (2) 競技の課題については、競技の実施に差し支えない範囲内において事前に公表します。競技課題は、全国障害者技能競技大会の課題を参考にして作成します。なお、ワード・プロセッサ及び表計算については中央及び各都道府県職業能力開発協会が実施するコンピュータサービス技能評価試験実施規定に定める2級程度のものです。
- (3) 主催者が指定する競技に必要な作業具は、原則として自分のものを使用することとします。
- (4) 競技成績の評価については、障害の種類・程度は特に考慮しません。

## 6 表彰

各競技の種目ごとに、第1位から第3位までの入賞者に対し、表彰状（金賞・銀賞・銅賞）及び記念品を贈呈します。（[④参加資格（1）](#)を満たさない参加者については、対象外となります。）特に優秀な成績を収めた入賞者には、秋田県より「県知事賞」が贈られます。また、参加者全員に参加賞を贈ります。



©2015 秋田県人だッチ R040088

## 7 大会参加料

無料です。また、会場までの交通費は、選手・介助者が公共交通機関を利用した場合に限り、実費相当額（乗車料金のみ）を主催者が負担します。（自家用車での参加は対象となりません。）交通費の支給に関する詳細は、参加者が決定した後お知らせします。

## 8 全国大会への推薦

全国障害者技能競技大会参加資格を満たし、本大会で優秀な成績を修めた方の中から、種目ごとに1名を全国大会参加選手として推薦します。（[④参加資格（1）](#)を満たさない参加者については、対象外となります。）

なお、全国障害者技能競技大会において、直近5回（第38回～第42回大会）内に希望種目で金賞を受賞したことがある方、または、直近3回（第40回～第42回大会）連続して希望種目に参加した方は推薦できませんので、ご了承ください。

## 9 個人情報取扱い及び取材・撮影について

- (1) 参加申込書に記載していただいた事項のうち、選手の氏名、所属先等を本大会に関する各種印刷物等に掲載させていただきます。（来場者向けの大会プログラム、参加選手名簿等）
- (2) 大会当日は、報道機関等による取材・撮影等が行われます。なお、特別な配慮が必

- 要な方は、参加申込書裏面「報道機関等への特別な配慮について」をご確認ください。大会当日にお申し出いただいても対応できませんので、十分ご注意ください。
- (3) 本大会にて表彰された方は、報道機関等に公表する予定としております。また、当機構ホームページにも掲載を予定しております。

## 10 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 本大会は、感染拡大状況に応じた対策を実施します。必要に応じて、体調確認チェックシートの提出、マスクの着用を求める場合があります。
- (2) 開催形式は通常開催ですが、感染状況により次の制限を行う場合があります。
- ・開会式の簡略化
  - ・閉会式を中止し、競技終了後は速やかに帰宅する
  - ・来場者の制限
- (3) 感染拡大状況により、大会開催が感染拡大を助長すると主催者が判断した場合は、関係各位と確認の上、開催を中止する場合があります。

## 11 その他

- (1) 日常動作に必要な補助具等は、自分のものを使用してください。
- (2) 手話通訳者等は主催者にご相談ください。
- (3) 上記10(3)によって閉会式が中止となった場合は、各競技の結果通知及び表彰は、競技大会実施日以降概ね1週間程度で主催者から選手本人又は所属先を通じて郵送等でお知らせします。また、表彰状及び記念品も郵送等します。



### ○お問合せ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
秋田支部 高齢・障害者業務課（大会事務局）  
電話 018-872-1801 FAX 018-873-8090  
E-mail akita-kosyo@jeed.go.jp